



2020年3大News ①コロナ②学術会議③はやぶさ2

医療支援を迅速に

コロナで医療機関は減収。政府の支援は届かない。支援を得るには何十ページも書類を読み色々書類が必要。本気で支援する気なら、例えば医療機関の職種別人数で支援金を概算支給、後で精算とすれば、賃金やボーナスをカットをしないで済む。

外国からワクチンを買うと云うが、ワクチン開発で日本の技術はトップレベル。が、予算が欧米より一、二桁少なく治験が進まず実用化できない。研究員も少ない。一部の研究員は来年三月迄の非正規雇用。これでは...

学術会議では

学者は長年の研究の結果、集团的自衛権行使は憲法に反することを明らかにした。これを

に反論もせず学術会議法の国会論議「内閣は形式的にそのまま任命」を無視し、任命拒否。これは憲法23条「学問の自由はこれを保障する」に反する。学術会議のあり方を云々するのはすり替えだ。

日本の科学の将来

はやぶさ2は大成功。しかし、日本の科学研究はお寒い。大学院の学費・生活費が大変。博士号をとっても仕事もない。大学院博士課程への進学は激減。やがてノーベル賞受賞者は出なくなるだろう。

一方で陸上イージスは迷走。数千億かけて船に積むと云う。武器を準備する前に隣国と話し合い平和を実現、兵器予算を科学の発展に振り向ければ良い。あなたはこう思われますか？

日の出ー本牧山頂公園から

横浜市中区和田山

二〇二〇年十二月



ここは東京湾に突き出た本牧の半島の台地。海岸沿いに波に削られた崖がそびえていた。第二次大戦後、この本牧の丘は米軍に接收され住宅地とされた。一九八二年に返還され、丘の麓にはマイカル本牧などの商業施設ができ、山頂二ニヘクターが「本牧山頂公園」となった。

標高三〇〇四〇mの高台。場所によっては東京湾が見え、往き来する船が見える。

絵に見える高速道路やその手前は昔は海だった。海苔が養殖され蛤等が採られていた。その海は一九五九年から七〇年にかけて埋め立てられ広大な工業用地となった。

沖に見えるクレーンは三菱重工業横浜製作所。今は専ら船の修繕。造船からは撤退してしまった。

この号は十二月二十七日と一月三日の合併号です

